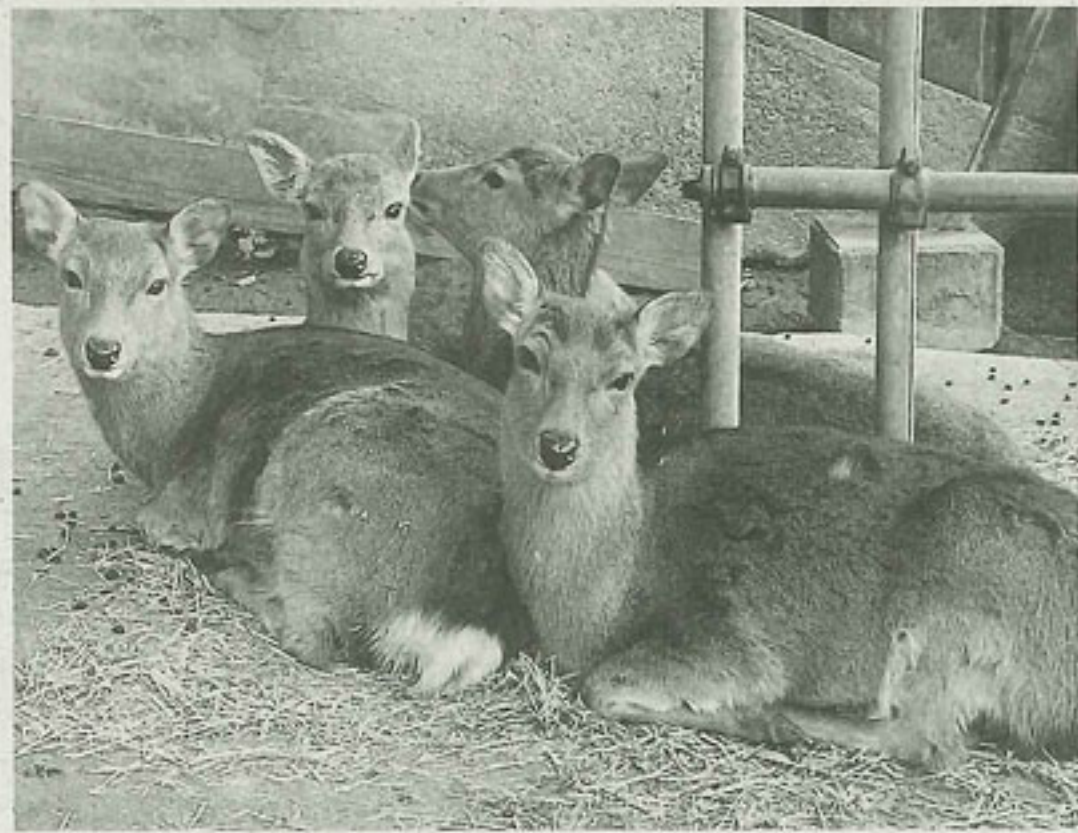


冬毛はもこもこ 暖かく



冬毛のニホンジカ（須坂市動物園提供）

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



スザッチ

ニホンジカ

最近気温が低い日が多くて寒いですね。私たち人間は、もこもこのアウターやインナーを着て体温が下がらないようにしてますよね。では、動物たちはどのように体温調節するのかをお話しします。

私が担当しているニホンジカには換毛期という毛が生え変わる時期があり、夏

毛と冬毛の2種類があります。夏は赤茶色に「鹿の子」模様という白色の点々の柄が出てきます。夏の毛は短いので寒くて冬を越せません。なのでシカたちもアウターを着るみたいに、冬は灰色と茶色が混ざったような暗い色の毛がたくさん生えて、もこもこになります。触ってみると毛足が長くて暖かそうです。

シカは集団で生活しているので、みんなで仲良くく見られます。今の時期に動物園に来ていただくと動物たちの毛がもこもこになっていたり、みんなでくっついて団子になっている様子が観察できるので、皆さまも暖かくして遊びに来てください。

（ニホンジカ担当 土居七帆）